

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習 I		
担当者(Instructors)	宮本 佳範	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

## ■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

この演習では、地域のためになる観光振興や若者の海外旅行促進という課題解決につなげることを意図したツアープランニング（旅行企画）に取り組みます。そして旅行企画コンテスト等にチャレンジする予定です。ツアーを企画するプロセスは旅行以外の商品を企画する場合と共通する部分も多いので、観光以外の分野を目指す人にも意味があります。また、みなさんから要望があれば、その他の観光に関する企画コンテストへの応募や社会問題等に関する学習なども予定しています。なお、コンテストは外部の機関が主催するものであるため、場合によっては行われない場合もありますが、その場合も同様の内容を行います。また、外部と連携する機会があれば優先的に取り組みます。向上心のあるみなさん、一緒に個性的な旅行プラン作りにチャレンジしてみましょう。

## ■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	グループワーク中心で行います。企画の内容は、グループのメンバーで話し合い決めていくことになります。なお、必要に応じて7回を超えない範囲でメディア授業（オンデマンドもしくはオンライン）で実施する場合があります（その場合もリモートでの話し合いや質疑応答の機会を設け、また必要となる授業時間外の学習も対面の場合と同じです）。

## ■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	今後の授業の方針についてガイダンスする。	<input type="checkbox"/>
第2回	旅行プランニングの視点	旅行プランニングの方法を詳しく説明する。	<input type="checkbox"/>
第3回	事例紹介など	実際の事例をみてプランニングの感覚をつかむ。	<input type="checkbox"/>
第4回	チーム作りと話し合い	旅行プランニングを行うグループを決め、話し合いを行う。	<input type="checkbox"/>
第5回	目的地について調べる(1)	目的地について詳しく調べる。	<input type="checkbox"/>
第6回	目的地について調べる(2)	目的地について詳しく調べる。	<input type="checkbox"/>
第7回	コンセプト等を決める(1)	企画のコンセプトを考える。	<input type="checkbox"/>
第8回	コンセプト等を決める(2)	企画のコンセプトを考える。	<input type="checkbox"/>
第9回	コース設計など(1)	コンセプトを踏まえたツアーのコース設計などを行う。	<input type="checkbox"/>
第10回	コース設計など(2)	コンセプトを踏まえたツアーのコース設計などを行う。	<input type="checkbox"/>
第11回	企画資料づくり(1)	企画資料の作成を進める。	<input type="checkbox"/>
第12回	企画資料づくり(2)	企画資料の作成を進める。	<input type="checkbox"/>
第13回	ゼミ内発表(1)	ゼミ内で進捗状況を発表し、意見を出し合う。	<input type="checkbox"/>
第14回	ゼミ内発表(2)	ゼミ内で進捗状況を発表し、意見を出し合う。	<input type="checkbox"/>
第15回	ふりかえり	全体をふりかえる。	<input type="checkbox"/>

## ■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

日常的に観光やまちづくりに関するニュース等をチェックして、最新の動向を知る。授業の前に情報収集およびアイデア整理を行い(2時間程度)、授業後はその日の議論を踏まえて企画内容修正等を行う(2時間程度)。

## ■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

行った作業に対して、その都度コメントする。

## ■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	これまでに身に着けた知識・技能を活用することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	独自のアイデアを考え、そのアイデアを適切に表現することができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	主体的かつ計画的に行動することができる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			40%	60%
<b>授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)</b> 「授業内試験」は企画の出来栄など、「その他」は活動への積極性や協調性等から総合的に評価します。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		